

1・20法大包围デモへ!

2015年12月25日
No.351

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

市東さんの農地死守! 最高裁決戦勝利! 3・27三里塚全国集会に大結集を!!

全学連三里塚現地行動隊の年頭アピール

全国の闘う仲間のみなさん! 三里塚現地行動隊より、50年目を迎える三里塚闘争勝利に向け、2016年3・27全国総決起集会への大結集を熱烈に呼びかけます!

世界大恐慌は、中国バブル大崩壊と米利上げを新たな決定的契機に、本格的全面的に激化しています。中国バブルに乗っかることで帝国主義・大国が延命していた全構造が破たんし、没落米帝の利上げは市場収縮から戦争へのドライブをさらに強めていきます。帝国主義には解決不能の「過剰資本・過剰生産力」の矛盾が、中東・シリア、ウクライナ、東アジアを焦点とする領土・資源・勢力圏強奪の三度の世界戦争＝核戦争として発展しています。とりわけ、トルコ・ロシアの軍事的衝突、フランス、イギリス、さらにはドイツの参戦で情勢は完全に一線を越えました。全世界の労働者人民の共通認識となりつつある「世界戦争の突入情勢」に対し、いかにそれと闘い阻止するのか。全世界で革命に向けた労働者階級の怒りの決起が、すでに開始されています。

この日本において明確な回答を実践で示してきたのが、われわれ全学連と階級的労働運動潮流の「安保国会決戦×国鉄決戦」を軸とする2015年の闘いです。



●安保国会決戦の高揚 実力闘争の歴史的復権

安保国会決戦は、国鉄決戦と結びついてストライキの出来る拠点建設への欲求を生み出し、動労総連合の全国的建設が革命にとって不可欠であり、最短の道だと鮮明に示しました。革命に不可欠な労農連帯も国

鉄決戦が軸に座ることで拡大できることを茨城、岡山、江戸川での「市東さんの会」の前進が示しています。首都・東京を軸に動労総連合建設をさらに推し進めよう。

2015年の闘いが凝縮した11月労働者集会は、戦争と民営化に反対しストライキで闘う労働組合が一堂に会し、階級的労働運動と国際連帯で戦争を止める展望を示しました。波動的ゼネストをうち抜く韓国・民主労総との国際連帯は、『民営化と闘う日韓鉄道労働者共同声明』はじめ格段と前進し、トルコ・中東、ドイツ・欧州の労働者との国際連帯も深まり、青年・学生、あらゆる階層の人民がこの道を突き進む決意を固めました。

全学連は「11年3・11」以降の京大同学会再建の地平が



訪日した民主労総と三里塚現地地で圧倒的交流!(15年10月)

1・10三里塚

新年デモ&団結旗開き

●新年デモ

時間: 1月10日(日)午前10時半集合
場所: 市東さん宅南側開拓組合道路

●団結旗開き

時間: 13時~
会場: レストラン「ハナマサ」(成田市並木町)

ら、10月の反戦バリケードストライキをうち抜きました。この闘いは、学生を徹底的に分断する新自由主義大学下であっても、学生は反戦闘争にキャンパスから人生決断をもって立ち上がることを証明しました。全学連はキャンパス・街頭での実力闘争の復権をさらにかちとる決意です。スパイ摘発の勝利に対する報復としての「監禁致傷」でっち上げ弾圧(9~10月)を粉碎した地平を押し広げ、治安弾圧の強化と闘おう。無実の星野文昭さんの奪還を何としても実現しよう！

安倍政権は、労働法制改悪(低賃金-非正規職-首切り自由)や消費増税などで青年・学生に生きられない現状を強制し、原発再稼働・輸出、武器輸出、沖縄の米軍新基地建設で朝鮮侵略戦争へと突き進んでいます。

2016年、青年・学生の未来と命を食いつぶす新自由主義的帝国主義と安倍政権を絶対に打倒しよう！労働者人民に屈服を強いる日本共産党・シールズ指導部との党派闘争に勝ち抜き、真に社会に責任を取る勢力として主流派=多数派へと飛躍しよう！「党と労働組合・学生自治会の一体的建設」をなしとげ、組織性・戦闘性・思想性をさらに磨きあげよう！職場・キャンパスにおけるストライキと街頭におけるデモ、マルクス主義の学習を通して、さらに革命の主体を形成していく闘いを推し進めよう！反帝・反スタ世界革命の実現に向け、青年・学生の新たな党建設をかちとろう！

●市東孝雄さんの農地強奪阻止！ 全国大学から3/27全国集会へ！

2016年に「50周年」を迎える三里塚闘争は、敷地内・市東孝雄さんの農地強奪をめぐって激しく動と反動がぶつかり合っています。朝鮮半島有事(=朝鮮侵略戦争)にとって死活的な軍事空港建設を阻んでいる三里塚闘争を叩きつぶそうと、政府・財界・司法権力が一体で反対同盟に攻撃を仕掛けています。第三滑走路・24時間化の動きは、戦争でしか生き延びられなという政府・財界の悲鳴に他なりません。さらに、この間の裁判官人

事をみても明らかなように、三里塚闘争と関わった裁判官があらゆるところへ反動的に展開しています。逆に、政府・財界・司法の支配体制をひっくり返す位置を三里塚闘争は持っているということです。今こそ「反戦・反核の砦」として、「一切の話し合い拒否・農地死守・実力闘争」を貫き、労農連帯・国際連帯にかけて闘いぬく反対同盟の「不屈の魂」を全人民へと拡大しよう。

農民の生きる権利=耕す権利を否定した東京高裁・小林昭彦の判決を最高裁でひっくり返すと宣言した市東さんとともに、緊急5万人署名と決戦陣形構築の賛同署名を拡大し、最高裁を揺るがす闘いをやろう！

3・27三里塚現地集会まで、いよいよ100日を切りました。全学連は、法政大学を先頭にした全国大学での学生自治会建設に勝利し、反戦ゼネストをうち抜くことと一体で三里塚闘争に全力で取り組む決意です。

わが行動隊の2010年の再結成以来、青年・学生は「市東さんの農地は自らの職場・キャンパスの門前だ」という気概で、援農をはじめ現地での闘いを展開してきました。農地を耕すことで戦争を阻んでいる反対同盟の闘いに学び、「資本・権力とは絶対非和解」の精神で自らのキャンパスで闘いを拡大してきました。2016年、法大闘争10年の地平を圧倒的基軸に、7月参院選(改憲阻止決戦)に攻めのぼり、とりわけ首都圏での学生の決起をかちとる中で、「農地強奪は殺人だ！市東さんとともに生きよう！」という農地強奪実力阻止部隊の形成へ全力で取り組みます。団結してともに闘おう！



15年3・29全国集会に920人が結集！(成田市・栗山公園)

【当面する行動方針】

●1・20法大包围デモ ~法大闘争10年! 武田君処分撤回!~

1月20日(水) 12時半に市ヶ谷キャンパス集合→13時にデモ出発(13時半に終了予定)

【呼びかけ】法政大学文化連盟/全学連

●武田雄飛丸君「無期停学」処分撤回裁判控訴審・第2回

1月20日(水) 14時半~ 東京高裁822号法廷にて

